

京都 11 発走 15:40 (3歳以上、オーブロン、優勝、指定、重量) 第27回 マイルチャンピオンシップ(GI)

競馬表 (馬名、馬主、調教師、出走順、成績、タイム)

競馬表 (馬名、馬主、調教師、出走順、成績、タイム)

本紙の見解 外国馬の取捨は実績はもちろ... 柏木の復讐 連勝しながら記録を1分32秒8まで短縮してきた...

3連複 81617 81116 8916 81516 6816 111617 91617 151617 61617

血が騒ぐ山野浩一 今秋は外国調教馬がよ勝ち... エアリーのレース振りも初めて...

JRA中間発表・前売 (午前10時現在) 11R3連複 11R3連単

スタツフ予想 脚質 出山矢佐植小部 若大滝 若大滝

マイルレコード 1分32秒1 ハットトリック 57ペリエ 17年

【マイルCSつづき】
確定後情報

1 フライングレイン

○折り返え距離OK
○白山助手―昨年③着で、折り合いつけ上昇するタイプでも、少し動けて不思議はない。
【評価】ベストはG1勝もある千二で、過去二年このレース③着。年齢的に上積みも？

2 スマイルジャック

○芝崎助手―内側の偶数枠が希望だった。文句なしだね。前に馬を置いて競馬ができるし、ロスなく運べばG1を勝てる力もある。好レースを期待。
【評価】ダービー②着後不振だったが、その後マイル路線に活路。距離短縮歓迎、流れも味方しそうな今回は要注意。

3 ライブコンサート

○白井助手―外々回る競馬はしたくないので内側の枠は歓迎。体は少し増えるが、輸送時間の差。内かくロスなく運ぶ、この馬らしい競馬ができれば。
【評価】成績にムラがあるが、前走人気薄で②着や今年の京都金杯Vなど千六はベスト。叩いた良化も見込め、注意必要。

4 オウケンサクラ

○音無師―本場にタフで、春もキツいローテーションの時の方が好結果。状態は変わらぬし、自分のペースで走ればいい。
【評価】中一週で臨んだ天皇賞で④着好走と、タフな3歳牝馬。桜花賞②着馬で距離短縮は大歓迎、今回も侮れない。

5 テイエムオーロラ

○五十嵐助手―出足はいいし、スツと流れるに乗るスピードがある。枠順は気にしない。順調にこれした、体もキープ。相手強化のことも楽しみ。
【評価】一気の相手強化で近走のマイペースは難しいが、力をつけているのは確か。千六2戦2勝。京都では負けなし。

6 ジョーカーブチン

○窪田助手―時計より内容重視の追い切り。いつもはガッツと行くが、今回は終いも辛抱。折

京都11R 馬単

馬単表 (1-18)

グリーンチャンネル解説者
黒津 紳一
松原 正行

り合いが鍵になるが、天性のスピードが爆発すれば楽し。
【評価】長期休養明けで38ヶ月増底力見せた。叩いたぶんの良化も見込め、逃げ粘りに注意。
▼やる気十分

7 ショウワモダン

○杉浦師―秋4戦目でも状態は今が一番。馬場や展開などうまく噛み合えば②の条件は付くが、前回までとはやる気が違う。
【評価】春には念願のG1タイアウト。連闘後体調も心配が。悔いの残らない仕上げ

8 ダノンヨーヨー

○音無師―この後放牧の予定で悔いの残らない仕上げ。気性面での課題が残り、相手も一段と強くなるが、枠は真ん中ぐらいいいと思つていい。前走くらい走れば、という気持ち。
【評価】4連勝で重賞制し勢いに乗る。京都外回りの②①着とコース相性抜群、前走内容から初G1でも好勝負可能。

9 トウザグロリー

○村本助手―前走スムーズだったし、もう折り返い面の不安はない。それに今回は遅い流れにならないはずだから、力をつけたい。今ならヒケは取らない。
【評価】夏を越して急成長の3歳。距離・コースともOKで前走OP特別勝ちだが、ここでも互角以上の素質。要注意。

10 マイネルファルケ

○菅野師―速い決着よりは少しかかった方がいい。できれば主導権を握りレースを作りたい。
【評価】昨年②着。前走を使つての上積みも見込めるが、同型との兼ね合いが鍵。
▼ここでも楽しみ

11 ワイルドドラズベリー

○中尾師―枠順は気にしていない。後方でも変わる好状態だし、マイルG1で古馬相手にどっぴやれるか楽しみ。
【評価】秋2戦は着差以上の好内容で充実確か。終いの切れはここでも上位で、距離短縮・外回りも歓迎。能力通用。
▼元気が出てきた

12 アブソリュート

○宗像師―涼しくなつて馬に元気が出てきた。昨年は後方からの競馬で⑤着。もう少し前走で流れて乗って行ければいい。
【評価】左回りに良績集中中今回久々だが、昨年は最速の上がり。展開はまつて着
▼スムーズに運べる枠

13 エーシンフワード

○西園師―お腹のラインがいい感じになり、デキは文句なし。馬場が少し傷んできたから、最内とコースロスを選ばない。大外以外なら枠順は問題なし。スムーズに運べよう。
【評価】人気を裏切った前走は

14 ガルボ

○清水英師―京都千六でシンザン記念を勝つて走る馬。コースはスムーズに運べばいい。前々でスムーズに連ねればいい。
【評価】春の実績今イチだが、久々の前回好走で、今回はシンザン記念圧勝の京都千六。再度前々で粘り込む形なら、春よりパワーアップ
▼春よりパワーアップ

15 ゴールスキー

○村本助手―稽古とはかく最後までしっかり反応してくれたのがいい。デキは文句なし。春に比べ、メンとパワーアップ。スピードと自在性があるから枠順は気にしない。
【評価】3連勝はいずれも好内容で決め手はここでも通用。勢い魅力の3歳だが、血統背景から先々の期待も大きい。
▼状態は昨年よりいい

16 サプレザ

○コレ師―夏以降胸前に筋肉がつき幅が出た。状態は今年の方

17 キンシャサノキセキ

○橋本助手―瞬間の脚を生かすには東京より京都向き。ただ、この枠でタメを作れるかが鍵。
【評価】2走前は得意コースで②差②着と好走したが、今回がG1初挑戦実績で見劣る。

18 キョウエイストーム

○篠島師―一瞬の脚を生かすには東京より京都向き。ただ、この枠でタメを作れるかが鍵。
【評価】2走前は得意コースで②差②着と好走したが、今回がG1初挑戦実績で見劣る。

追いつ不足。良化見込める今回は手の合う較上。距離も守備範囲で、一変して不思議ない。
▼コースは合う

19 競馬人情

この半月、左の首から肩、背にかけて、やたらに重い。カネの心配ばかりの人生だから、首が回らなくなったのかなあ。重いばかりでなくシビレてきたので整形外科へ行き、レントゲンで首の骨をとったら、「頸椎スベリ症」。

20 編集長の爪

3年連続出走し、「2100」のダイワメジャーを筆頭に、マイルCSを2回制した馬が、過去26回のうち「5頭」いる。

21 競馬人情

この半月、左の首から肩、背にかけて、やたらに重い。カネの心配ばかりの人生だから、首が回らなくなったのかなあ。重いばかりでなくシビレてきたので整形外科へ行き、レントゲンで首の骨をとったら、「頸椎スベリ症」。

22 競馬人情

この半月、左の首から肩、背にかけて、やたらに重い。カネの心配ばかりの人生だから、首が回らなくなったのかなあ。重いばかりでなくシビレてきたので整形外科へ行き、レントゲンで首の骨をとったら、「頸椎スベリ症」。

23 競馬人情

この半月、左の首から肩、背にかけて、やたらに重い。カネの心配ばかりの人生だから、首が回らなくなったのかなあ。重いばかりでなくシビレてきたので整形外科へ行き、レントゲンで首の骨をとったら、「頸椎スベリ症」。

24 競馬人情

この半月、左の首から肩、背にかけて、やたらに重い。カネの心配ばかりの人生だから、首が回らなくなったのかなあ。重いばかりでなくシビレてきたので整形外科へ行き、レントゲンで首の骨をとったら、「頸椎スベリ症」。

25 競馬人情

この半月、左の首から肩、背にかけて、やたらに重い。カネの心配ばかりの人生だから、首が回らなくなったのかなあ。重いばかりでなくシビレてきたので整形外科へ行き、レントゲンで首の骨をとったら、「頸椎スベリ症」。

26 競馬人情

この半月、左の首から肩、背にかけて、やたらに重い。カネの心配ばかりの人生だから、首が回らなくなったのかなあ。重いばかりでなくシビレてきたので整形外科へ行き、レントゲンで首の骨をとったら、「頸椎スベリ症」。

過去26回の勝ち馬は、3歳：3勝 4歳：13勝 5歳：6勝 6上：4勝 7上：1勝 8上：1勝 9上：1勝 10上：1勝 11上：1勝 12上：1勝 13上：1勝 14上：1勝 15上：1勝 16上：1勝 17上：1勝 18上：1勝 19上：1勝 20上：1勝 21上：1勝 22上：1勝 23上：1勝 24上：1勝 25上：1勝 26上：1勝

《調教メモ欄の見方》
☑は前走より良化。☒は調子下降。☓は前走なみ(好調馬は好調持続。不振馬は良化なし)を表します。なお、末尾の[A]～[E]は当社トラックマンが5段階に分類した調教採点です。例…☑[A]は調子上昇、絶対好調を表します。